

(法第28条第1項関係様式例)

令和4年度事業報告書

令和4年 12月 19日から 令和5年 3月 31日まで



法人名：NPO 法人寺子屋カフェくまもと

1 事業の成果

当法人は、ひとり親家庭やDV被害等により居場所のなくなった親子、並びに様々な理由により生活が困難になっている方等に対して、緊急避難的な居場所を提供しつつ、食事のままならない親子等に対し、食事や当面の食材、日用品等を支給すると共に、精神的に不安定な状況にあるひとり親とその子ども達の相談に乗ることで精神的な落ち着きを取り戻して貰い、生活再建できるまで伴走しながら生活支援を提供してきました。

さらに、時期をみて、職業訓練を兼ねた環境保全型商品（無添加の石鹸・洗剤、無農薬米や無農薬野菜等）の販売を利用者に任せることで、社会復帰を促進する事業展開を予定していましたが、今期の仕入は発生したものの、売上に繋げる準備期間が足りませんでした。

子ども達に対しては、普段の生活では無視されがちな様々な個別イベント（誕生日、クリスマス、進学祝いなど）を実施することで、子ども達の健全な精神的発達を手助けし、さらに、学校生活では学ぶことのできない野外体験学習等をおして、今後の生活力向上を図ることができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対 象者の 範囲 及び 人数	支出 額 (千 円)
支援を 必要と してい る者と 公的機 関を結 びつけ るため のサポ ート事 業	◆相談窓口 ・事務所の常設、相談員常駐 ・年中無休、24時間体制 ・傾聴支援（電話・mail・LINE） ・伴走型支援士による同行支援 ・公的支援制度への繋ぎ 社協・保護課・弁護士・議員等 ・家計の見直し生活再建相談	通年 —— 33回 —— 5回 —— 6回	当法人 事務所 —— 関係各所 —— 関係各所 —— 事務所	常設相 談員 1人 ・ 繋ぎ相 談員 3人	佐賀1 宮崎1 水俣1 宇土1 大津1 御船1 及び 熊本市 内24 世帯の 母子	163

子どもが安心して生活を送れるよう心と体の保護及び将来に向けた育成を図る事業	◆宵カフェの開催／月 1~2 回 【目的】 ・宵カフェで親に心の余裕を ・栄養バランスの取れた飲食 ・大人（異年齢）とのふれあい ・「助けて」と言い合える関係づくりの場	6 回	当法人事務所	5 人	佐賀 1 宮崎 1 水俣 1 宇土 1 大津 1 御船 1 及び 熊本市内 24 世帯の母子	60
	◆支援物資の配布／物資が集まり次第・随時開催 【目的】 ・支援物資で子どもの栄養補給 ・子どもの食の欠乏対策 ・コロナ陽性自宅待機の買出し	27 回		5 人	延べ 1,432 人	
	◆ヤングケアラー&ネグレクト支援 ※実態調査を行い、食材や電化製品（中古）等、支援物資の定期的な配布を行った。 【現状把握】 高校生前後の子ども 5 人を残し、母親は仕事と称して県外へ出向いたつきり。 月一回ほど帰宅し、わずかな生活費（1 万円）を渡され、高校生の男子が料理と家事全般を任され不登校の毎日。不登校の理由を聞くと、学校が嫌なのではなく、料理と家事全般で毎日が終わってしまうとのこと。栄養面での心配があるので食材等支援物資の定期配送を試みた。 2023 年 3 月高校を卒業し、母親の住む県外へ就職していった。	4 回		常任相談員 1 人 ・ 繋ぎ相談員 1 人	八代市のヤングケアラー 1 人 ※姉弟計 5 人	

ひとり親家庭及びDV被害者等、支援を必要としている親に対する精神的ケアサポート事業	◆ひとり親家庭の精神的サポート 【目的】 ・DV被害者 及び 頼る親・帰る実家のないひとり親家庭へのサポート ★参考：NPO 法人設立「前」／行事 5/1.新入学合同慶祝会 5/8.イチゴ狩り 4/5.手術説明・手術の立会 4/5~4/22 入院中ペットシッター 4/4.洗濯機を新品と交換 4/26.引越し支援（東区→西区）					13
	〔年末支援〕 12/25.Xmas パーティ&映画観賞会	1 回	スター ライト ウェデ ィング	1 人	ひとり 親母子 12 人	R4 年度 前
	〔年始支援〕 2023.1/2. お祓い&初詣&鍋パーティ	1 回	写真ス タジオ 渡邊麻 衣	2 人	ひとり 親母子 12 人	20
	〔引越し・リスタート支援〕 2/21.引越し支援（北区→北区） 3/14 - 3/15.引越し支援（東区→宮崎県）	1 回 2 回	各当事 者宅	7 人 延べ12 人	母子2人 母子2人	12
	〔子どもの好成績祝い：寄添い支援〕 3/24.英語検定：校内1位祝い	1 回	キャナリ ー・ロウ	1 人	母子 3 人	11

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
環境保全型 商品等のネ ット販売事 業	◆環境保全型商品のネット販売（石鹼、洗剤、自然農法米、お茶等）	準備 中	当法人 ホーム ページ	2人	17
サポートグ ッズ等の作 成・販売 事業	◆“サポートグッズ”の販売 応援グッズ等を作成して販 売する	準備 中	当法人 事務所 及び デザイ ン印刷 事務所	1人	0

※定款第5条に掲げる「環境保全型商品等のネット販売事業」「サポートグッズ等の作成・販売事業」は、販売(予定)商品を仕入れしたものの、従事者人員不足と準備日程不足の為、令和4年度は見送り、令和5年度から実施する。具体的内容はホームページの立上げとサポートグッズのデザイン・印刷を予定。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和 4年度 活動計算書

令和4年12月19日から令和5年3月31日まで

(NPO法人 寺子屋カフェくまもと)

科目	金 額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	19,000		19,000
賛助会員受取会費	0		0
2 受取寄附金			
受取寄附金	119,575		119,575
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
環境保全型商品等のネット販売事業		0	0
サポートグッズ等の作成・販売事業		0	0
5 その他収益			
受取利息			0
雑収入			0
経常収益計	138,575	0	138,575
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬			0
給料手当			0
法定福利費			0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
旅費交通費	3,960	0	3,960
通信運搬費	46,935	0	46,935
印刷製本費	0	0	0
消耗品費	54,217	0	54,217
売上原価	0	17,820	17,820
水道光熱費	33,444	0	33,444
地代家賃	80,328	0	80,328
業務委託費	6,490	0	6,490
諸謝金	0	0	0
会議費	3,500	0	3,500
食材費	55,068	0	55,068
その他経費計	283,942	17,820	301,762
事業費計	283,942	17,820	301,762
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		0
役員報酬	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
広告宣伝費	0		0
印刷製本費	50		50
業務委託費	440		440
消耗品費	2,417		2,417
通信運搬費	41,069		41,069
旅費交通費	10,700		10,700
水道光熱費	33,442		33,442
地代家賃	80,328		80,328
会議費	500		500
租税公課	0		0
その他経費計	168,946	0	168,946
管理費計	168,946	0	168,946
経常費用計	452,888	17,820	470,708
当期経常増減額	-314,313	-17,820	-332,133
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	0		0
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	0		0
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額	-314,313	-17,820	-332,133
設立時正味財産額	0	0	0
次期繰越正味財産額	-314,313	-17,820	-332,133

令和4年度 特定非営利活動に係る事業貸借対照表
令和 4年 3月 31日現在

NPO法人寺子屋カフェくまもと

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	13,357		
預金	122,944		
仕入商品(在庫)	17,820		
流動資産合計		154,121	
2固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			154,121
II 負債の部			
1流動負債			
短期借入金	486,254		
預り金	0		
.....			
流動負債合計		486,254	
2固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			486,254
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		-332,133	
正味財産合計			-332,133
負債及び正味財産合計			154,121

令和4年度 その他の事業会計貸借対照表
年 月 日現在

NPO法人寺子屋カフェくまもと

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	0		
預金	0		
仕入商品(在庫)	0		
流動資産合計		0	
2固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
.....			
流動負債合計		0	
2固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額			
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

計算書類の注記(令和 4 年度)

法人名： NPO法人寺子屋カフェくまもと

1. 重要な会計方針

活動予算書の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 事業費の内訳

単位：円

科目	特定非営利活動に係る事業			その他の事業		合 計
	支援を必要としている者と公的機関を結びつけるためのサポート事業	子どもが安心して生活を送れるよう心と体の保護及び将来に向けた育成を図る事業	ひとり親家庭及びDV被害者等、支援を必要としている親に対する精神的ケアサポート事業	環境保全型商品等のネット販売事業	サポートグッズ等の作成・販売事業	
(1) 人件費						
役員報酬						0
給料手当						0
法定福利費						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
旅費交通費	250	0	3,710	0	0	3,960
通信運搬費	39,602	7,333	0	0	0	46,935
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	2,640	38,880	12,697	0	0	54,217
売上原価	0	0	0	17,820	0	17,820
水道光熱費	33,444	0	0	0	0	33,444
地代家賃	80,328	0	0	0	0	80,328
業務委託費	6,490	0	0	0	0	6,490
諸謝金	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	3,500	0	0	3,500
食材費	0	18,716	36,352	0	0	55,068
						0
						0
						0
その他経費計	162,754	64,929	56,259	17,820	0	301,762
合 計	162,754	64,929	56,259	17,820	0	301,762

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合 計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	0	486,254	0	486,254
合 計	0	486,254	0	486,254

令和4年度年度財産目録
令和 5年 3月 31日現在

NPO法人 寺子屋カフェくもと

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	13,357		
普通預金(ゆうちょ銀行 718支店)	122,944		
仕入商品(在庫)	17,820		
流動資産合計		154,121	
2 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
.....			
(2)無形固定資産	0		
.....			
(3)投資その他の資産	0		
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			154,121
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金(役員借入)	486,254		
.....			
.....			
.....			
流動負債合計		486,254	
2 固定負債			
長期借入金(〇〇銀行〇〇支店)			
退職給与引当金			
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			486,254
正味財産			-332,133

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。